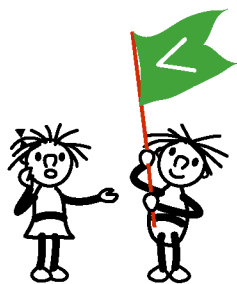


1) ①どっちが大きいかを問う。
2) 不等号(<, >)を用いて大小関係を表すことを教える。
不等号は「大きい方に口を開ける」と説明。
3) 0人この問題で不等号を貼ってみせ、または一緒に
試行し、他も正答で仕上げる。

a) 不等号による応答形式の導入。不等号は、視覚的な
象徴性があるので幼児にもさほど難しくはない。子ども
によっては「大きい・小さい」の言語表現より分かり
やすい場合もある。
b) 不等号を使う記号体験。

Date /
Note
評



「こっちがおおきい」のしるしをつかおう。

